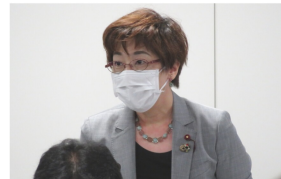


# みっちゃん通信



## イケバスより区民の足となる コミュニティバスを！



清水みちこ議員は10月に行われた決算特別委員会で、イケバスについて追及しました。

イケバスの2021年度の執行額は、1億3200万円でした。それ以外にも、保育園児のキッズパーク等への送迎に62万円、文化観光施設を回遊するアトカルツアーに387万円、本庁舎地下の駐車場に412万円とイケバスの関連経費は合わせて1億4700万円の税金を投入しています。（今年22年度当初予算には1億6千万円を計上）

当初計画では、年間で180万円の黒字になると言っていたスタートでしたが、21年度決算も前年度に続き、多額の税金投入をせざるを得ませんでした。21年10月から、大人運賃を200円から100円に値下げし、乗車人数は若干増えましたが、収支は一向に改善されていません。

運賃100円、一日49便の通常ダイヤで計算すると、21人乗りのイケバスに、1便当たり72人乗らないと収支が合いません。

しかし9月28日からイケバス2台に不具合が発生し、一日49便から26便に減便。さらに10月18日からは新たな不具合のため、池袋駅の東西を結ぶBルートは運休。とうとうAルートのみ10便のみの運行となり、再開の見通しも立たない状況です。

加えて、イケバスの耐用年数5ないし6年が迫っています。今後もバッテリーの交換や改修経費、突然の不具合などの修繕費などを考えると負担増は避けられません。

また、評価委員会は運行開始以来3年間、一度も開催されていません。にもかかわらず、区は「イケバスは走っているだけで街の価値を高める」と繰り返しています。

高齢者、交通弱者の方などから「池袋駅周辺をガラガラのイケバスを走らせるより、最寄りの駅や病院、区役所などに行けるコミュニティバスを走らせてほしい」と要望が相次いでいます。

清水みちこ議員は「今こそ、コミュニティバスの導入を真剣に検討すべき」と強く求めました。

### 新しいポスターできました！

**清水みちこ**  
豊島区議会議員

命と暮らし  
大切にする区政を  
日本共産党

- 給食費無償化を
- 補聴器補助の拡充
- イケバスよりコミュニティバスを
- 羽田新飛行ルート中止を

2連ポスターできました。  
「ポスター貼ってもいいよ～」  
と言ってくれる場所を募集中  
です。ぜひご紹介ください！

**米倉春奈**  
都議会議員



停留所の時刻表はBルート運休中の文字が…